

国立大学図書館協会  
公立大学協会図書館協議会 各加盟館の長 殿  
私立大学図書館協会

大学図書館と国立情報学研究所との  
連携・協力推進会議委員長  
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構  
国立情報学研究所長  
喜 連 川 優 [公印省略]

### 2018 年以降の SCOAP<sup>3</sup> プロジェクトへの参加について (通知)

日頃より、大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議の活動にご協力を賜わり、誠にありがとうございます。

さて、高エネルギー物理学 (HEP) 分野の査読付き学術雑誌論文のオープンアクセスを実現する国際連携プロジェクト「SCOAP<sup>3</sup> (Sponsoring Consortium for Open Access Publishing in Particle Physics)」は、2017 年 1 月より新しいフェーズ (フェーズ 2 : 2017 年～2019 年) が開始されました。更に、2018 年よりアメリカ物理学会 (American Physical Society : APS) が SCOAP<sup>3</sup> に加わり、APS の刊行する Physical Review C, Physical Review D, Physical Review Letters の 3 誌に掲載されている高エネルギー物理学分野の論文がオープンアクセスになることが 2017 年 4 月に発表されました。これにより、2018 年以降は世界中の高エネルギー物理学分野の論文の約 90% がオープンアクセスとなります。

このプロジェクトには、従来対象学術雑誌の購読料を支払ってきた大学図書館等からの支援が引き続き不可欠であることから、大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議では、2017 年 6 月に「SCOAP<sup>3</sup> タスクフォース」を設置し、国内各大学図書館等に対して、改めて APS を含むフェーズ 2 へのご協力の依頼と参加のご意向を確認させていただくための準備を進めています。

つきましては、APS の当該雑誌をご購読<sup>\*</sup>いただいている機関におかれましては、SCOAP<sup>3</sup> プロジェクトへの新規の参加を、また、既に当プロジェクトにご参加いただいている機関は、APS 分の追加拠出をお願いいたしたく、予めお知らせいたします。参加意向の確認については、2017 年 9 月に改めて APS 対象雑誌の購読機関等を対象に参加意向調査を実施いたします。

また、SCOAP<sup>3</sup> 対象雑誌の購読有無に関わらず、当プロジェクトに未参加の機関等におかれましても参加をご検討いただきたく存じます。参加につきましては、下記問い合わせ先までご相談ください。

SCOAP<sup>3</sup> プロジェクトに係る現在までの状況につきましては、別紙をご参照ください。

なお、本文書にご回答いただく必要はございませんので、念のため申し添えます。

※ 図書館、部局の購読です。個人購読は含みません。

連絡・問合せ先  
大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議  
SCOAP<sup>3</sup> タスクフォース事務局 (国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課)  
担当 : 吉田, 服部  
メールアドレス : scoap3survey@nii.ac.jp

## SCOAP<sup>3</sup> プロジェクトに係る状況について

### 1. SCOAP<sup>3</sup>とは

SCOAP<sup>3</sup> (Sponsoring Consortium for Open Access Publishing in Particle Physics) は、欧州合同素粒子原子核研究機構 (CERN) が主導する、高エネルギー物理学 (HEP) 分野の査読付き学術雑誌論文のオープンアクセスを実現する国際連携プロジェクトです。

世界各国の研究助成団体や図書館がコンソーシアムを形成し、従来図書館が出版社に支払ってきた購読料を論文出版加工料 (APC) に振り替えることで、HEP 分野の主要な学術雑誌のオープンアクセスを実現するものです。

※ 従来のモデルと SCOAP<sup>3</sup> のモデルの違いについては、以下の図をご参照願います。

→ <https://www.nii.ac.jp/sparc/scoap3/pdf/fig1.pdf>

### 2. フェーズ 1 (2014 年～2016 年) の状況

2012 年 7 月に、7 社 12 誌が対象雑誌となることが発表されましたが、2013 年 6 月になって American Physical Society (APS) が一方的に離脱したことで、最終的には、APS の 2 誌を除く 6 社 10 誌が対象雑誌となりました。

全世界で 47 か国が参加し、2014 年 1 月から対象雑誌のオープンアクセスによる提供が開始され、2016 年 3 月には、本プロジェクトによるオープンアクセス論文が 10,000 論文に達しています。

### 3. 日本におけるフェーズ 1 の取組状況

2007 年 7 月に CERN から各国の関連機関に「関心表明書 (Expression of Interest : EoI)」の提出依頼がなされ、日本からは、2011 年 9 月 21 日に、国立情報学研究所、国公私立大学図書館協力委員会、高エネルギー加速器研究機構の連名による EoI が提出されました。その後、2012 年 11 月に国立情報学研究所 (NII) が 3 者を代表して日本の National Contact Point となりました。

国内の大学図書館等に対する参加意向確認を経て、2013 年 12 月に、NII を代表として CERN との間で覚書 (Memorandum of Understanding : MoU) を締結し、本プロジェクトの正式な参加国となりました。各国の個々の参加機関はパートナーと呼ばれており、フェーズ 1 における日本のパートナー機関は 34 機関です。

各国に期待される拠出総額は、過去に対象雑誌に掲載された HEP 分野の論文数の国別割合に比例して算定されており、日本の論文数は世界全体の 7.1% のシェアを占めています。残念ながら、34 機関からの所定の拠出総額だけでは、日本に期待された金額の 7 割以下しか拠出できていない状況となっています。

#### 4. フェーズ 2 (2017 年～2019 年) の現状

論文総数の増加に比例して各国にフェーズ 1 の実拠出金額の 2%増の拠出が求められました。このことを踏まえ、参加意向を確認したところ、フェーズ 2 における日本のパートナー機関は 40 機関となりました。しかしながら、フェーズ 1 同様、日本に期待されている拠出総額に大きく達していない状況に変わりなく、世界第 4 位の論文投稿国である日本の立場として、学術コミュニティも含めさらなる貢献が求められている状況であります。

なお、フェーズ 2 では、Institute of Physics 刊行の 2 誌が SCOAP<sup>3</sup> 対象雑誌から外れたため、SCOAP<sup>3</sup> 対象雑誌は 2017 年 1 月時点で 8 誌となりました。

#### 5. フェーズ 2 における APS の参加 (2018 年～2019 年) について

2018 年からはアメリカ物理学会 (American Physical Society : APS) が SCOAP<sup>3</sup> に加わり、APS の刊行する Physical Review C, Physical Review D, Physical Review Letters の 3 誌に掲載されている HEP 分野の論文がオープンアクセスになることが発表されました (2017 年 4 月 [https://scoap3.org/aps\\_joins\\_scoap3/](https://scoap3.org/aps_joins_scoap3/))。これにより、2018 年以降は世界中の HEP 分野の論文の約 90%がオープンアクセスとなります。

APS の当該 3 誌に係る拠出金額の算定方法は未確定ですが、以下の計算式をベースに調整しているところです。この場合、2017 年の 3 誌の購読金額に HEP 分野論文掲載率を乗じたものが拠出金額になります。なお、NII からは各機関に円換算額が請求されるため、実際の各機関の拠出金額は為替レートにより変動します。

拠出金額 = 各機関の 2017 年 3 誌購読金額 × HEP 分野論文掲載率※

※HEP 分野論文掲載率はタイトルによって異なります。なお数字は未確定です。

Physical Review C	9-10%
Physical Review D	65-67%
Physical Review Letters	10-11%

SCOAP<sup>3</sup> の詳細については、以下のサイトも参考にしてください。

(CERN による案内) <https://scoap3.org/>

(日本国内向けサイト) <https://www.nii.ac.jp/sparc/scoap3/>

連絡・問合せ先

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

SCOAP<sup>3</sup> タスクフォース事務局 (国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課)

担当：吉田，服部

メールアドレス：scoap3survey@nii.ac.jp

(参考)

①対象雑誌 (2017年1月現在)

出版社	タイトル	備考
Elsevier	Nuclear Physics B	
	Physics Letters B	
Hindawi	Advances in High Energy Physics	
IOP Publishing/Chinese Physical Society	Chinese Physics C	
Jagellonian University	Acta Physica Polonica B	
OUP/Physical Society of Japan	Progress of Theoretical & Experimental Physics	
Springer	European Physics Journal C	
	Journal of High Energy Physics	

②フェーズ2 国内参加機関 (2017年3月現在)

北海道大学	高エネルギー加速器研究機構
東北大学	国立情報学研究所
山形大学	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所
筑波大学	理化学研究所
千葉大学	首都大学東京
東京大学	大阪市立大学
東京工業大学	大阪府立大学
総合研究大学院大学	上智大学
新潟大学	慶應義塾大学
信州大学	中央大学
名古屋大学	東海大学
名古屋工業大学	東京女子大学
京都大学	日本大学
大阪大学	明治大学
神戸大学	明治学院大学
岡山大学	立教大学
広島大学	早稲田大学
九州大学	立命館大学
九州工業大学	大阪電気通信大学
熊本大学	関西学院大学